

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 30.5.11 第 196 回国会第 10 号

5 月 11 日（金）、第 10 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・林文部科学大臣、あかま内閣府副大臣、田中内閣府副大臣、西銘経済産業副大臣、小林総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

櫻井周君（立憲）

- ・公益財団法人日本相撲協会による舞鶴市での不適切な対応などに関し、税制上の優遇措置を受ける公益法人が女性差別を助長していることは問題であり、女性活躍を掲げる安倍内閣の姿勢が問われると考えるが、内閣府及び文部科学省の見解を伺いたい。
- ・特別支援教育を必要とする児童生徒が急増している現状を踏まえ、特別支援学級における教員の配置基準の標準を見直す必要があると考えるが、林大臣の見解を伺いたい。

川内博史君（立憲）

- ・学校法人加計学園の獣医学部設置に係る一連の問題について、平成27年4月2日に愛媛県職員が首相官邸を訪問した際に、当時文部科学省及び農林水産省から出向していた内閣官房内閣参事官2名も同席したのか、政府に伺いたい。
- ・学校法人加計学園の獣医学部設置に係る一連の問題について、平成27年8月5日及び6日の内閣府地方創生推進室次長（当時）の岡山県及び今治市出張に際して、関係者からの便宜供与の有無に関する調査の結果はどうか、政府に伺いたい。

源馬謙太郎君（国民）

- ・音楽教育事業を営む企業等からなる「音楽教育を守る会」が、一般社団法人日本音楽著作権協会が定める一律的な使用料規程に基づく使用料徴収を行わないよう行政指導を求める旨の談話を公開していることについて、文化庁の見解を伺いたい。
- ・漫画等のコンテンツの著作権侵害に対する緊急対策として行われた海賊版サイトのブロッキングは、表現の自由や通信の秘密を保障した憲法第 21 条に抵触するおそれがあると考えますが、内閣府の見解を伺いたい。
- ・平成 28 年度国民生活基礎調査における我が国の子ど

もの貧困率は 13.9%であり、およそ7人に1人の割合となっている現状について、林大臣の見解を伺いたい。

城井崇君（国民）

- ・内閣府の第2期「戦略的イノベーション創造プログラム」は公募事業であるが、政府が事前に打診した候補者が公募研究課題のプログラムディレクター（PD）に選定されるなど、公募の中立性・公平性に欠けており、募集と選考をやり直すべきと考えるが、あかま内閣府副大臣の見解を伺いたい。
- ・文部科学省、総務省及び経済産業省が内閣府に推薦した候補者がそのままPDに選定されていることが明らかとなっているが、公募の中立性・公平性の観点等から、林大臣、小林総務大臣政務官、西銘経済産業副大臣の見解を伺いたい。

串田誠一君（維新）

- ・両親が離婚した児童について、学校における通称の使用に関する教員向けのガイドラインを作成し、現場の教員が困惑しないようにすべきであると考えますが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・児童が通称を使用していることが、学校で配布される文書等により他の児童に知られてしまうことがないか、文部科学省に伺いたい。
- ・一人親家庭の増加等により、家族形態が多様化している中で、父の日や母の日に関連した内容の授業がどのように行われているのか、文部科学省に伺いたい。

畑野君枝君（共産）

- ・昨5月10日の予算委員会において、柳瀬参考人が平成27年4月2日に加計学園関係者と面会したと発言したが、その場に当時文部科学省から出向していた内閣官房内閣参事官も同席していたのか、文部科学省に

確認したい。

- ・平成 29 年 1 月に行われた獣医学部新設の実施主体に係る公募は、平成 30 年度の開設が要件とされており、準備期間を考慮すると競争性が確保されておらず、公募の趣旨である公平性が実現されていないと考えるが、内閣府の見解を伺いたい。
- ・国家戦略特区を認定するプロセスにおいて、公平性を欠く公募が行われていたことを認識していたのか、林大臣に確認したい。

吉川元君（社民）

- ・北海道ニセコ高等学校で行われた外部講演に対する北海道経済産業局による講演内容の変更要請に関し、本件発覚後に文部科学省がとった対応について伺いたい。
- ・大学の助教授が行う授業について、その内容の変更を求めることは憲法第 23 条が保障する「学問の自由」に抵触すると考えるが、林大臣の見解を伺いたい。
- ・資源エネルギー庁が学習指導要領に準拠するものとして発行している小学生向けの副教材である「かがやけ！みんなのエネルギー」の記載内容に不適切な点があると思うが、同庁の見解を伺いたい。

2 文化財保護法及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 35 号）

- ・林文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。